

# 予算

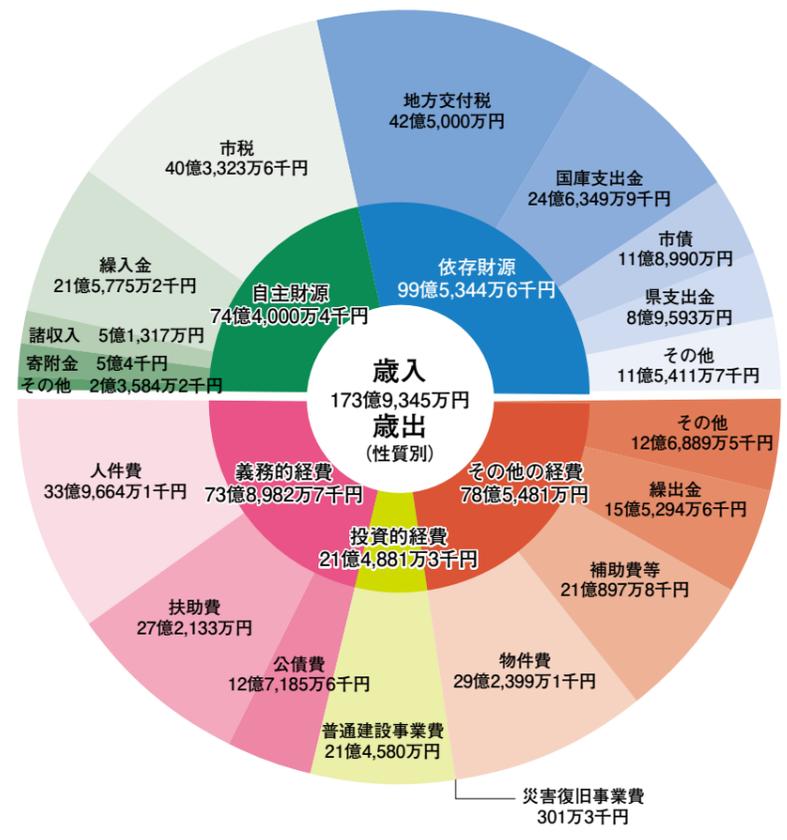
## 令和5年度一般会計予算は 173億9,345万円

未来に向けた希望の芽を育て誇れる「ふるさと白石」を目指して

令和5年度当初予算は、財政の健全化を保ちつつ、第六次白石市総合計画に基づく新たな将来像である「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまちしろいし」の実現に向けて、新たなスタートを切る刈田総合病院の運営や「白石きぼう学園」の開校、スマートインターチェンジおよび周辺施設整備やDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に重点を置いた予算編成を行いました。一般会計、特別会計および企業会計をあわせた予算総額は303億3,563万6千円で、前年度当初予算額と比較すると17%、44億1,651万9千円の増、そのうち、一般会計は173億9,345万円で、前年度と比較すると18.2%、26億7,320万円の増となりました。

なお、一般会計予算の内容はホームページでもご覧いただけます。

☎財政課 ☎22-1332



### 目的別の予算額と主な事業

**民生費 53億936万4千円 (30.5%)**  
 ●保育事業（保育園等の整備、運営、給付費） 10億2,343万9千円  
 ●障害者総合支援費 7億8,022万1千円  
 ●子ども・心身障害児者医療費助成事業 1億5,924万6千円  
 ●子育て支援事業 1,567万4千円

**総務費 30億4,435万円 (17.5%)**  
 ●白石市外二町組合解散に伴う退職手当組合負担金 5億6,243万4千円  
 ●ふるさと納税推進事業 2億9,546万6千円  
 ●市民バス運行管理事業 1億 223万2千円  
 ●定住促進事業 5,554万5千円  
 ●まちづくり推進事業 1,593万7千円

**土木費 27億2,863万9千円 (15.7%)**  
 ●橋梁長寿命化対策事業 10億6,550万円  
 ●道の駅整備事業 3億9,337万円  
 ●スマートインターチェンジ整備事業 2億 586万8千円  
 ●中河原白石沖線街路事業 8,515万7千円

**衛生費 23億7,905万3千円 (13.7%)**  
 ●病院事業会計負担金、補助金、出資金、貸付金 15億3,491万円  
 ●予防接種事業 1億6,680万7千円  
 ●妊婦・産婦健診助成事業 2,049万1千円  
 ●新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,211万9千円

**教育費 12億9,908万6千円 (7.5%)**  
 ●外国語・国際理解教育推進事業 2,835万5千円  
 ●不登校特例校運営事業 2,813万9千円  
 ●学力向上プロジェクト事業 944万3千円  
 ●教育情報化推進事業 769万2千円

**公債費 12億7,185万6千円 (7.3%)**

**消防費 4億9,481万3千円 (2.9%)**  
 ●消防施設整備事業 4,081万4千円

**商工費 4億 473万9千円 (2.3%)**

**農林水産業費 2億8,373万9千円 (1.6%)**  
 ●有害鳥獣対策事業 3,592万1千円  
 ●森林経営管理推進事業 2,334万3千円

**その他 1億7,781万1千円 (1.0%)**

### 【一般会計】

市の会計の中心となるもので、市行政運営の基本的な経費を計上した会計です。皆さんから納めていただく市税のほか、地方交付税をはじめとする交付金などを財源として、子どもから高齢者までだれもが安心して暮らすための各種福祉サービス事業、道路や公園などの都市基盤の整備、学校教育や生涯学習事業などを行います。

### 【特別会計】

特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。本市は3つの特別会計を設けています。

特 別 会 計	82億5,801万4千円
国民健康保険	37億9,151万3千円
介護保険	40億 221万6千円
後期高齢者医療	4億6,428万5千円

### 【企業会計】

独立採算を基本とし、地方公営企業法が適用される公営企業の会計です。

企 業 会 計	46億8,417万2千円	
水道事業	収益的支出	8億8,482万4千円
	資本的支出	3億8,764万円
下水道事業	収益的支出	9億7,183万7千円
	資本的支出	8億3,829万4千円
病院事業会計	収益的支出	9億9,771万1千円
	資本的支出	6億 386万6千円

### 歳入

市税については、固定資産税が前年度比5.7%、1億951万4千円の増、たばこ税が12%、2,535万円の増、都市計画税が3.9%、497万9千円の増など、全体で3.3%の増を見込んでいます。地方交付税は、実績などを踏まえ、前年度同額の42億5,000万円を見込んでいます。また、橋梁長寿命化対策事業やスマートインターチェンジ整備事業、道の駅整備事業などの増加により、国庫支出金が前年度比17.5%、3億6,617万4千円増の24億6,349万9千円となつています。県支出金は、被災者住宅再建支援事業補助金の減少などで、前年度比0.6%、535万5千円減の8億9,593万3千円を見込んでいます。

### 歳出

政調整基金からの繰入れは、14億3,700万円増の16億6,800万円を見込んでいます。人件費は、白石市外二町組合解散に伴う退職手当組合負担金を支払うため、前年度比21.7%、6億679万1千円増の33億9,664万1千円となりました。扶助費は、私立保育園などに対する給付費や児童手当の減少などで、前年度比2.4%、6,779万4千円減の27億2,133万円となりました。公債費は、元利償還金の増加で、3.6%、4,476万9千円増の12億7,185万6千円となりました。普通建設事業費は、橋梁長寿命化対策事業やスマートインターチェンジ整備事業、道の駅整備事業などの増加で、前年度比12.9%、2億969万3千円増の21億4,580万円となりました。補助費等は、病院事業会

### 市債

令和5年度末の市債残高は、借入れは、橋梁長寿命化対策事業やスマートインターチェンジ整備事業などの増加に伴い、前年度比102.3%、6億180万円増の11億8,990万円、元金償還金が4.0%、4,668万4千円増の12億2,280万4千円となるため、前年度末と比べ0.3%、3,290万4千円減の112億688万7千円（うち臨時財政対策債42億2,386万5千円）を見込んでいます。